

研究室紹介

保健・医療・福祉政策領域

福祉社会政策研究室

教授 出雲祐二（連絡先: izumo@auhw.ac.jp）

准教授 児玉寛子（連絡先: h_kodama@auhw.ac.jp）

研究テーマ

“健やかな高齢期の実現に向けた 社会システムの検討”

福祉社会政策研究室では、今日の高齢期におけるさまざまな福祉・生活課題を取り上げ、講義やディスカッション、調査分析をとおして、高齢者にとって健康で安心した地域生活の実現に向けた社会福祉実践力の習得を目指します。

研究紹介

地域高齢者における要介護状態への移行プロセスに関する検討や、介護予防活動の効果検証、家族介護者の介護継続プロセスにおける専門職の関与のあり方など、高齢者、高齢者を取り巻く家族、地域を対象にさまざまな研究を行っています。

主な担当講義科目

【出雲祐二】

博士前期課程

：社会福祉学研究特論(理論・歴史研究)

博士後期課程

：保健・医療・福祉学研究特論、保健医療福祉政策システム、特別講義Ⅰ・Ⅱ、保健医療福祉政策システム特別研究

【児玉寛子】

博士課程前期

：社会福祉学研究特論Ⅲ(ソーシャルワーク研究)、社会福祉学 特論(高齢者福祉特論・地域包括ケア特論)

主な研究テーマ

【出雲祐二】

- ・介護保険と家族介護に関する研究
- ・自立・要介護高齢者の経年変化に関する研究
- ・フランスの社会福祉政策に関する研究

【児玉寛子】

- ・家族介護者に関する研究



住民報告会の様子

大学院進学を希望する皆さんへのメッセージ

大学院は、職場や生活の中で感じ考えている課題を異なる分野の人たちと議論でき、互いに高めあうことのできる貴重な場だと思います。
ともに刺激的な「知の探求」をして見ませんか！